

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 秋田県 男鹿市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	3億6,768万円
うち令和7年度 交付決定額	3億6,768万円 (100%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	—

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆市民応援プレミアム付商品券事業 事業費：1億1,850万円 ※食料品特別加算を活用

家計の負担を軽減し消費を下支えするとともに、市内店舗の利用促進と市内経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を50,000セット販売する。

◆食品価格高騰給付金事業 事業費：1億463万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰に直面し特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、より迅速に生活を支援するため、現金（1世帯あたり2万円）を給付する。

事業者支援

◆緊急冬季観光誘客促進事業 事業費：5,014万円

物価高騰に伴う旅行単価の上昇及び節約志向の高まりのほか、ツキノワグマの出没による宿泊施設の予約キャンセルの発生状況を踏まえ、宿泊券と観光施設（4施設）の半額券（中学生までは無料）が付いたプレミアム付宿泊券を配布する。

◆介護保険施設等物価高騰対策事業 事業費：3,454万円

物価高騰に伴う介護保険施設等の負担軽減を図るため、食材料費や光熱水費等の一部を県と協調し助成する。また、施設入所者等の健康と生命を守る機能を万全に整備するため、衛生用品等の購入に係る費用の一部を併せて助成する。

◆スマート農機導入支援事業 事業費：3,000万円

物価高騰による負担軽減と稲作経営の安定を図るため、省エネや作業効率化に資するスマート農機の導入費用の一部に対し助成する。補助率1/2（上限：5,000千円）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定